

取扱い上のご注意

[安全のためにご使用前に必ずお読みください]

保存用
YAZAWA
株式会社 ヤザワコーポレーション
商品お問い合わせセンター
TEL 03-5812-1011
http://www.yazawa.co.jp

このたびは当社製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。本製品はご使用方法を誤ると事故、器具の破損の原因となり、危険が生じます。お客様の安全確保のため、ご使用前には必ず本書をお読みの上、正しくご使用ください。

■本書は必要なときにいつでもご覧頂ける場所に保管してください。

安全上のご注意

■取扱表示のご説明

- | | | |
|---------------------------------------|-------------------|----------|
| 警告 人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 | 禁止事項 禁止事項 | 火災の恐れあり |
| 注意 人が重傷を負う危険および物的損害の発生が想定される内容を示します。 | 触ってはいけない 触ってはいけない | 電源プラグを抜く |
| 強制 しなければならない行為を明記してあります。指示通りに行ってください。 | 分解禁止 分解禁止 | ぬれ手禁止 |

■設置場所について

- | | |
|--|---|
| 水平で安定している場所を選んで設置してください。
(火災、ケガの原因になります。) | 振動の激しい場所では使用しないでください。
(落下などの原因になります。) |
| 器具の周りに温度の高くなるストーブや発熱体を設置しないでください。
(火災、故障の原因になります。) | 本製品の防水性能は防水型(IPX3相当)です。通常の雨・風には耐えますが完全防水ではありませんので、大量の水のかかる場所や湿気の多い浴室などでは使用しないでください。 |
| セードおよびランプ部を取り付け面、壁面に接触したまま使用しないでください。
(火災の原因になります。) | 周囲温度5°C~35°C以外では使用しないでください。
(故障の原因になります。) |

■お手入れについて

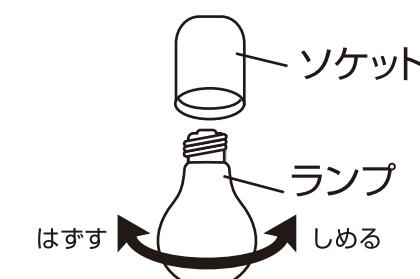
- 明るく安全にご使用していただくために、定期的な清掃と点検をしてください。
- ランプの交換およびお手入れの際には、電源プラグを外し、ランプおよび器具が完全に冷えてから行ってください。
- 器具の汚れは柔らかい布でふき取ってください。
汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を柔らかい布に含ませてよく絞ってから軽くふき取ってください。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザーなどは使用しないでください。
- 器具本体を水洗いなどされると、感電、故障などの原因になりますので行わないでください。

■点灯方法

- ランプのゆるみなどがないか確認してください。
- 電源プラグを差し込み、点灯させてください。

■ランプの交換方法

- 必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
(点灯中および消灯直後は高温になっておりるのでランプが十分に冷えてから行ってください。)
 - 図のようにランプを回して取り外してください。
 - 指定のランプを図のように回して確実に取り付けてください。
(故障の原因になりますのでランプの締め過ぎにご注意ください。)
- ※指定ランプは器具本体に表示されております。それ以外のランプを使用されると、器具が変形・変色したり、火災の原因になります。



■ご使用にあたって

- | | |
|---|---|
| 器具に布や紙など燃えやすい物を被せたり、燃えやすい物を近くに置いたりしないでください。
(火災の原因になります。) | まくら元、ベッドでの使用はしないでください。
(火災の原因になります。) |
| 密閉しないでください。
(火災の原因になります。) | ランプが割れた場合は、絶対に点灯しないでください。
(感電の原因になります。) |
| 濡れた手で電源プラグを触らないでください。
(感電の恐れがあります。) | ランプは必ず器具に表示されているものをご使用ください。
(火災の原因になります。) |
| 本製品を屋外で使う場合は、点灯方向を下向きにしてお使いください。上向きに点灯して使用すると、水が入り感電の原因になります。 | ランプの交換や、お手入れの際には必ず電源プラグを抜いてから行ってください。また濡れた手では行わないでください。
(感電の原因になります。) |
| 屋外のコンセントは防雨型を使用し、電源プラグは防水コンセントに直接差し込んでください。
(感電の恐れがあります。) | 器具のすき間や穴などに金属類を差し込まないでください。
(針金などを差し込むと、電源部に金属が触れて感電する場合があります。) |
| 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグ本体を持って行ってください。(電源コードを引っ張るとコードを傷め、感電、火災の原因になります。) | 器具から煙が出たり、異臭がしたときや、電源コードが傷んできたときは、速やかに電源を切って、電気店または販売店、工事店にご相談ください。(そのまま使用しますと火災、感電の原因になります。) |
| 電源コードは絶対に器具の各部分に触れたり近付けての使用はしないでください。(電源コードの破損、溶解などにより火災、感電などの原因になります。) | 器具の定格電圧(100V)以外の電圧で使用しないでください。(電球の短寿命および火災、過熱などの原因になります。) |
| 電源コードを固定したり、加工したり、引っ張ったり、ねじ曲げたり、束ねたり、無理な力を加えることはしないでください。特に移動時などに机、家具などと壁、床面との間に電源コードを挟まないようにご注意ください。
(火災、発熱、感電、ショートの原因になります。) | スプレー缶、ガソリン、ガス、シンナーなど引火性、爆発の恐のある場所では使用しないでください。(引火、爆発の原因になります。) |
| 器具の分解、改造、部品の変更、器具やランプへの着色などしないでください。
(感電、漏電、事故の原因になります。) | 器具の定格電圧(100V)以外の電圧で使用しないでください。(電球の短寿命および火災、過熱などの原因になります。) |

- | | |
|--|---|
| 使用中は危険ですので、乳幼児、小さなお子様やペットなどが触れる可能性のある場所には設置しないでください。
(感電やけがの原因になります。) | 点灯中および消灯直後の器具や電球は高温になりますので触らないでください。
(火傷の原因になります。) |
| 器具の光源をのぞきこんだり、目に直接光を当てないようにしてください。
(目の健康を損なう恐れがあります。) | 器具の移動時や器具を使用しないときは必ず電源プラグを抜いて電源を切ってください。
(火災、火傷、故障の原因になります。) |
| 器具と被照射面との距離は50cm以上離してご使用ください。(火災、被照射物の変色、変形の原因になります。) | 長時間お出かけになる際は、コンセントから電源プラグを抜いてください。 |
| ランプはガラス製品です。お取り扱いには十分に注意し、傷をつけないでください。
(火災、感電、事故の原因になります。) | 水中・暴風雨で使用しないでください。 |
| 取り付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、衝撃や振動を加えないでください。
(器具落下によるケガの恐れがあります。) | |